

諮 問 映 画

映 画 名	パパはわるものチャンピオン
制 作 者 等	「パパはわるものチャンピオン」製作委員会
内 容 ・ 推 奨 理 由	<p>本作品は、悪役レスラーであることを幼い息子に隠している父親の葛藤や、「悪者」としてブーイングを浴びる父の姿を見た息子が悩みながらも父の仕事を理解し成長していく様を描いた物語である。</p> <p>本作品を通して、親子が互いに思いやる心、特に父を慕いながらも職業のことで思い悩む息子の心の成長が描かれており、人を慈しむ心を育てることが期待できる。</p> <p>加えて、「悪者」とされているものが、視点を変えると多くの人に必要とされ勇気を与えることが描かれている。また、どのような職業でも意義があることや、誇りをもって仕事をする親の姿についての描写が、社会に出て働くことや、自らの将来について考えるきっかけとなり、青少年の思考力や観察力を養うことが期待できる。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類の推奨基準</p> <p>第三号 青少年の人を慈しみ、大切にすることを育てるものであること。 第五号 青少年の思考力、批判力又は観察力を養うものであること。</p> <p>に該当し、主として小学生以上に有益と認める。</p>